



# あのとときの常呂・写真館

VOL 75

(1978年)

## 昭和53年3月31日 私立常呂幼稚園閉園

▶昭和40年から13年間続いた「私立常呂幼稚園」のことを、『常呂町百年史』では、次のように紹介しています。

「…常呂町ではじめて幼稚園が開かれたのは、昭和40年4月のことで、宗教法人常楽寺が、同寺に隣接して設立した私立常呂幼稚園であった。常呂幼稚園は1学級40人編成で、満5歳児の1年保育であった。本町では唯一の幼稚園として、開園以来250余人の卒園生を送り出し、幼児教育と福祉に大きな役割を果たした。しかし、園児数が少なく、園舎の老朽化も進み、経営的にも限界に達していたため、50年頃から町立移管が望まれていた。これを受け、町では53年1月12日の臨時町議会で町立幼稚園の設立が決定され、市立常呂幼稚園は3月31日で閉園となる。」



閉園直前の私立常呂幼稚園舎



\*上：年代は不明。幼稚園の遊び場（常楽寺境内）で遊ぶ子供たち

▶『常楽寺開教百年史』では、園舎に関して、「私立常呂幼稚園は、常呂中学校の廃材を利用して建設し開校」と紹介しています。



\*左：常呂幼稚園の案内看板  
鐘つき堂（現在）がある交差点です。



\*左：昭和49年12月、幼稚園内で行われた餅つき

\*昭和48年または昭和49年に行われた私立常呂幼稚園と町立常呂保育所の  
合同運動会（会場は常呂小学校校庭）



\*上：昭和49年5月 中央児童公園で遊ぶ幼稚園児  
当時の遊具が分かる写真



\* 4枚の写真は、昭和53年3月の私立常呂幼稚園最後の卒園式

